

平成31年度

「運営に関する計画」



大阪市立塩草立葉小学校

平成31年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、学校教育目標「豊かな心をもち、自ら考え、正しく判断できる子どもを育てる」のもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。子どもが健やかに成長し、心豊かに生きるため、学力や体力とともに、基本的な生活習慣、自尊感情などをトータルにはぐくむよう、全教育活動を通して取り組んでいる。保護者や児童アンケート等では、教育活動に対して肯定的な回答がほとんどで、取り組みの成果があらわれている。今後も、家庭、地域と連携して安全な社会の実現と学力・体力の向上に努めていく。

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

※平成28年度⇒平成29年度⇒平成30年度

＜全国学力・学習状況調査（6年生）より＞ 4月に実施

○「自分には、よいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合

※74%⇒67%⇒84%

＜大阪市小学校学力経年調査（3年生以上）より＞ 12月に実施

○「自分には、よいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答える児童の割合

※73%⇒76%⇒81%

※自尊感情をさらに育成する。

○「朝食は毎日食べますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合

※22%⇒20%⇒10%

○「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合

※24%⇒22%⇒21%

○「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目で、「あまりしていない」「まったくしていない」と答える児童の割合

※14%⇒13%⇒14%

○「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答える児童の割合

※93%⇒93%⇒93%

＜保護者アンケート（全学年）より＞ 2月に実施

○「学校は、人権を大切に教育に努めている」の項目で、「当てはまる」「やや当てはまる」と答える保護者の割合

※85%⇒89%⇒88%

※人権教育の取り組みをさらに充実させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上】

＜全国学力・学習状況調査（6年生）より＞

○正答率が大阪市平均、全国平均を上回った問題

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大阪市平均以上	国語B、算数A・B	国語A・B、算数A・B	算数A・B
全国平均以上	算数A	算数A	算数A・B

＜大阪市小学校学力経年調査より＞

- 「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目で、「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合

※16%⇒13%⇒16%

※学習習慣をさらに定着させる。

- 全体の標準化得点

※104.0⇒104.0⇒100.5

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目で、肯定的に答える児童の割合

※76%⇒82%⇒80%

※学力の二極化傾向の解消を図る。

＜その他＞

- 近年、渡日などで編入（転入）する外国人児童が急増しており、日本語指導が必要である。生活言語はもとより、学習言語に支障が生じることが多く、継続的な支援が課題である。

※7人⇒12人⇒10人

※母語：韓国・朝鮮、中国、タガログ、ベトナム、ウクライナ、モンゴル

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための体力の向上】

＜全国体力・運動能力、運動習慣等調査より＞5年生 6月に実施

- 大阪市平均を上回った種目数（全8種目）

※男1、女4⇒男7、女4⇒男1、女5

- 「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合

※男80%、女75%⇒男80%、女72%⇒男84%、女95%

＜その他＞

- 平成30年度3学期より児童数増加に伴う校舎増築工事が開始。運動場の狭隘化が進むため、日常的、計画的な体力づくりが必要である。

中期目標（平成29年度から平成32年度までの4年間で達成をめざす成果目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 平成32年度の大阪市小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を平成28年度（73%）より向上させる。

※73%⇒76%⇒81%

- 平成32年度末の保護者アンケートにおける「学校は、学年に応じて、子どもに人権を大切にする意識を育てようとしている」の項目で、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える割合を平成28年度（85%）より向上させる。

※85%⇒89%⇒88%

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 平成32年度の大阪市小学校学力経年調査の質問紙調査で、「学校の授業時間以外に、ふだん1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目で、「30分より少ない」「まったくしない」と答える児童の割合を平成28年度（16%）より減少させる。

※16%⇒13%⇒16%

- 平成32年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を平成28年度（男子80%、女子75%）より向上させる。

※男80%、女75%⇒男80%、女72%⇒男84%、女95%

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

全市共通目標（小学校）（大阪市教育委員会が設定）

○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合を95%以上にする。
※平成30年12月末現在認知分 100%解消

○大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上にする。

※平成30年度 93%

○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。

※平成30年度（前年度と同数）

○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

※平成30年度（前年度と同数）

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標（小学校）

○大阪市小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
※4、5、6年とも前年度(同一母集団)を下回った。

○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。

※4年 10.3ポイント増。5年 3.8ポイント増。6年 1.2ポイント減。

○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント以上増加させる。

※4年 0.3ポイント増。5年 3.5ポイント増。6年 8.6ポイント減。

○大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
※今年度 80%(2%減少)

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を、男女とも前年度より増加させる。

※平成30年度 男84%(4%増加)、女95%(23%増加)

3 本年度の自己評価結果の総括

--

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
	C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】 全市共通目標(小学校) ○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。 ○大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。 ○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。 ○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】 ○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。	
指標 ・年1回以上、「学校いじめ防止基本方針」を改訂する。 ・「いじめについて考える日」5/13に、全学級でいじめ防止の取組を行う。 ・学期に1回以上、全学級でいじめについて実態調査を行う。 ・月1回以上、全教職員で児童の実態について共通理解する。 ・年1回以上、「学校安心ルール」を改訂し、全学級で活用する。 ・生活指導支援員、SSW、SC、区役所(こどもサポートネット、子育て支援室、要対協等)、こども相談センター、民生委員・児童委員等と連携する。	
取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】 ○人権尊重の教育を基盤とした教育活動を推進する。	
指標 ・すべての教員が、年2回以上校外で行われる人権研修会に参加する。 ・人権教育実施計画(別紙参照)に基づいて、日常的、計画的に取り組む。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】 全市共通目標（小学校） ○大阪市小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。 ○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。 ○大阪市小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。 ○大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を図る指標	進捗状況
取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ○すべての子どもに学習習慣を定着させる。 ----- 指標 ・全学級で、週1回「朝の学習」を実施する。（英語モジュール、読み聞かせを含む） ・授業以外の学習機会を毎日設ける。（朝の学習、読書タイム、休み時間、放課後、英語モジュール、区役所まなび支援事業等）	
取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ○教員の指導力向上をすすめる。 ----- 指標 ・全学級で、年1回以上研究授業を行う。 ・すべての教員が、年2回以上校外で行われる研修会に参加する。	
取組内容③【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ○渡日等の子どもへ必要な支援を行う。 ----- ・必要な子どもに、日本語指導協力者派遣事業やセンター校通級指導、浪速区日本語サポーターを活用する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式2)

大阪市立塩草立葉小学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組まず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標(小学校)</p> <p>○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的に答える児童の割合を前年度より増加させる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>○子どもの体力・運動能力向上のための取り組みをすすめる。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上週間を年2回以上実施する。 ・姿勢体操を月2回以上実施する。 ・外部講師による体育特別授業を年1回以上実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

平成31（2019）年度 人権教育実施計画

大阪市立塩草立葉小学校

【1】人権教育推進体制の組織

○人権教育部（校務分掌）

○人権教育推進委員会（校長、教頭、同和教育主担、教務主任、生活指導部長、外国人教育主担、特別支援教育主任、各学年代表者）

- ・人権教育教材集・資料、人権教育読本「にんげん」の実践、授業研究
- ・人権・同和教育の推進

○浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）

- ・専門部会
- ・新転任同和問題研修会

【2】人権教育の内容

○「集団育成」に関する事項

- ・学年・異学年間の学年での集団育成活動
- ・色別たてわり活動

（児童集会・塩草立葉ゲームフェスタ・卒業祝い集会・たてわり清掃等）

- ・保・幼・小・中との交流活動

※幼稚園・保育所との交流（昔遊び 1年生）1～2月

※難波中学校下3校交流

（中学校体育大会 6年・なこわ子ども人権文化祭 6年・部活動体験 6年 等）

- ・地区子ども会（集団登校・下校）

- ・フレンズ・カップ・オブ・ナニワ（10月20日）

※バレーボール、ソフトボール（昨年度、ソフトボールからドッジボールへ変更）

※チーム編成から当日まで10回程度、放課後に練習する。

※対象者は、3～6年生の参加希望者

○「部落問題学習」に関する事項

- ・太鼓正の見学・「塩草立葉のリズム」練習 4年生 11～12月

○「特別支援教育」「高齢者問題」に関する事項

- ・難波支援学校との交流

※なんば祭（学芸会） 5年生 11月ごろ

※作品展見学 2年生 2月12日、4年生 2月13日

- ・障がい理解への取り組み（ゲストティーチャー）

盲導犬学習（3年生）、車いす体験（4年）、アイマスク体験（5年生）

- ・特別支援学級児童の学力保障

- ・特別支援学級以外の配慮を要する児童への支援

- ・地域の高齢者との交流活動 昔遊び交流 1年生 1～2月

- 「外国人教育」「国際理解」「多文化共生」に関する事項
 - ・となりの国の学習（民族講師を招いての学習） 全学年
 - ・多文化理解への取り組み
 - ・「国際クラブ」の開設（申請中 学期1回）
 - ・渡日児童への日本語指導ならびに支援
- 「平和教育」に関する事項
 - ・平和・人権登校日（8月6日） 全学年
 - ・人権に関する作品制作 全学年
- 「性教育」に関する事項
 - ・性教育年間計画に基づいた学習実施
- 「学力保障」の取り組みについて
 - ・子どもの実態に応じた複数教員によるきめ細かい指導
 - ・1～6年生の「朝学習」（英語モジュール学習など）
 - ・必要に応じて夏季休業中の各学年による補習
- その他
 - ・人権ポスター（平和 5年） ※浪速区で人権展開催の場合は全学年

【3】人権研修・地域連携

- 人権・同和教育の研究・研修
- 各学級もしくは学年による人権教育実践報告会
- 「子どもの様子」報告 毎月職員会議後
- 特別支援教育全体会（年2回）
- 外国にルーツをもつ児童の実態把握
- 大阪市人権教育研究協議会（市人教）の活動参加
 - ・市人教大会・分科会報告 6月21日（金）、22日（土）
※本校からは、毎年実践報告を発表（1本）
 - ・市人教夏期研究会 7月31日（水）
 - ・浪速区人権教育講演会 9月11日（水）
 - ・浪速区人権教育公開授業 12月
 - ・浪速区人権教育実践交流会 1月22日（水） 本校が報告
- 浪速人権・同和教育推進協議会（浪速同推協）
 - ・各専門部会の研修会および新転任同和問題研修会への参加
- 浪速読み書き教室のボランティア講師（毎週金曜日 19:00～21:00）
- 部落解放・人権教育夏期講座：高野山 8月21日（水）～23日（金）
- 全国人権・同和教育研究大会：三重県津市 11月30日（土）、12月1日（日）
- 浪速地区人権・同和教育研究集会（隔年：今年度実施）
- なにわ人権教育ネットワーク（人権ネット）の活動参加
 - ・講演会「区民の夕べ」 8月6日（火）
- 浪速・西・港・大正人権展（12月） ※今年度は西区で開催
 - ・児童の作品展（図工の作品・標語など）人権ポスター見学
 - ・人権展見学 ※浪速区で開催されるときのみ